

公式テキスト改訂のお知らせ

全てのコースの公式テキストを改訂し、2026年6~7月頃に第6版を発行する予定です(改訂に関する最新の情報は、メンタルヘルス・マネジメント®検定試験公式ホームページでご確認ください)。

第6版発行後に実施する公開試験と2026年9月(予定)以降に実施する団体特別試験では、第6版の公式テキストの内容とそれを理解したうえでの応用力を問います。

公式テキスト(第6版)(発行:2026年6~7月頃(予定))

- 全国の主要書店で販売予定です。
(中央経済社刊)
 - 10冊以上購入の場合、株式会社中央経済グループパブリッシングのホームページからも申込みいただけます。
- HP <https://www.chuokeizai.co.jp/mhm/>
- テキストに関する正誤表や出版後の法令改正等についてのお知らせは、ホームページにて随時ご確認ください。
- HP <https://www.mental-health.ne.jp/text/>

[新刊]
発行予定

I 種 マスターコース	II 種 ラインケアコース	III 種 セルフケアコース
「メンタルヘルス・マネジメント®検定試験公式テキスト I 種(第6版)」	「メンタルヘルス・マネジメント®検定試験公式テキスト II 種(第6版)」	「メンタルヘルス・マネジメント®検定試験公式テキスト III 種(第6版)」

※公式テキストの販売価格はホームページにてご確認ください。

受験対策講座

★重要ポイントを短時間で確認・習得したい方におすすめ!

開催日・コースなど詳細につきましては、公式ホームページをご覧ください。

HP <https://www.mental-health.ne.jp/seminar/>

※なお、受験対策講座と検定試験受験のお申込みは別のものです。
検定試験受験のお申込みを忘れずと受験対策講座を受講されていても受験できませんのでご注意ください。

検定試験のお問合せ先

メンタルヘルス・マネジメント®
検定試験センター

☎ 06-6944-6141

(土・日・祝休日・年末年始を除く 10:00~17:00)

🌐 <https://www.mental-health.ne.jp/>

✉ info@mental-health.ne.jp



メンタルヘルス・マネジメント® 検定試験

"健康経営®"推進企業として評価も!



わたらしく、
あなたらしく
活躍できる職場づくり

受験申込
累計
75万人
突破!

57万人

1万人

2006年度

2024年度

受験申込者数

公開試験

第41回 I種・II種・III種

2026年 **11月1日(日)**

第42回 II種・III種

2027年 **3月21日(日)**

コース (受験料)	I 種 マスターコース	人事労務管理スタッフ向け [11,550円(うち消費税 1,050円)]
	II 種 ラインケアコース	管理職向け [7,480円(うち消費税 680円)]
	III 種 セルフケアコース	一般社員向け [5,280円(うち消費税 480円)] ※適用税率10%

受験地

札幌・仙台・さいたま・千葉・東京・横浜・新潟・浜松・
名古屋・京都・大阪・神戸・広島・高松・福岡

※本検定試験をお申し込みされた方は、公式ホームページ(<https://www.mental-health.ne.jp/>)に記載されているすべての事項について同意しているものとみなします。

主催:大阪商工会議所・施行商工会議所 / 後援:日本商工会議所

※"メンタルヘルス・マネジメント®"は、大阪商工会議所の登録商標です。

※適格請求書発行事業者 登録番号T9120005004174(大阪商工会議所)



メンタルヘルス・マネジメント® 検定試験とは

仕事や職業生活に強い不安や悩み、ストレスを抱える人は増加傾向にあり、心の不調による休職や離職もまた増加しています。働く人たちがその持てる能力を發揮し、仕事や職場で活躍するためには、心の健康管理(メンタルヘルス・マネジメント®)への取組が一層重要になっています。



心の健康管理には、一人ひとりが自らの役割を理解し、ストレスやその原因となる問題に対処していくことが大切です。また、雇用する企業としても、社会的責任の履行、人的資源の活性化、労働生産性の維持・向上を図るうえで、社員のメンタルヘルスケアについて組織的かつ計画的に取り組む必要があります。

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験は、働く人たちの心の不調の未然防止と活力ある職場づくりを目指して、職場内での役割に応じて必要なメンタルヘルスケアに関する知識や対処方法を習得していただくものです。

学習内容の特徴



**第一次予防
(疾病の未然防止
と健康増進)
に重点**

**ラインによるケア、
組織全体による
ケアを促進**

**産業保健だけでなく、
人事労務管理の
観点も重視**

このような方に受験をオススメします

- 自分がメンタルヘルス不調にならないよう、知識を身につけたい。
- もし、自分がメンタルヘルス不調を感じたときに、どのような対処方法があり、どこへ相談したらいいか勉強しておきたい。
- 管理職として、部下がメンタルヘルス不調にならないよう、日頃からどのようなことに気をつけたらよいか知識を得たい。
- 万一、社内でメンタルヘルス不調者が出たときのため、上司(或いは人事担当)として、復職までの流れや取組について勉強しておきたい。
- 人事担当として、社内でメンタルヘルス不調者が出ないよう、職場全体で取り組むにあたり、知識を習得したい。

試験日程

■ 統一日に指定会場で実施します。

	第41回	第42回
試験日	2026年11月1日(日)	2027年3月21日(日)
実施コース	I種(マスターコース) II種(ラインケアコース) III種(セルフケアコース)	II種(ラインケアコース) III種(セルフケアコース)
申込 期間	一般受付: コンビニ店頭決済 9月4日(金)~9月13日(日)	1月22日(金)~1月31日(日)
	一般受付: クレジットカード決済 9月4日(金)~9月17日(木)	1月22日(金)~2月4日(木)
	団体受験・受験上 の配慮申請受付 8月17日(月)~8月28日(金)	1月5日(火)~1月15日(金)
受験票発送日	10月13日(火)	3月1日(月)
受験票未着 問合せ期間	10月21日(水)・10月22日(木)	3月10日(水)・3月11日(木)
WEB成績票 照会期間	II・III種= 12月4日(金)10:00~ 2027年3月4日(木)17:00 I種= 2027年1月8日(金)10:00~ 4月8日(木)17:00	4月23日(金)10:00~ 7月23日(金)17:00
成績票 郵送希望者 受付期間	II・III種= 12月4日(金)~ 12月11日(金) I種= 2027年1月8日(金)~ 1月15日(金)	4月23日(金)~ 4月30日(金)
合格証発送日 (合格者全員に 発送いたします)	II・III種= 12月11日(金) I種= 2027年1月15日(金)	4月30日(金)
合格証未着 問合せ期間	II・III種= 12月21日(月)・22日(火) I種= 2027年1月27日(水)・28日(木)	5月17日(月)・18日(火)

※お身体に障がいがある方や妊娠中の方などで、受験に際して特別な配慮を希望される場合には、上記の受験上の配慮申請受付期間内に必ずホームページの問合せフォームよりご連絡ください。受験上の配慮申請の手続き書類をお送りいたします。申請には、申請書に加えて、証明書類の提出が必要です。ご注意ください。日常生活においてごく普通に使用している補聴器、つえ、ルーペ、車いすを使用して受験する場合にも受験上の配慮申請が必要です(これらの場合のみ、証明書類の提出は不要です)。期限までの提出がない場合には、「受験上の配慮」は受けられず、「一般試験」となります。

受験地

札幌、仙台、さいたま、千葉、東京、横浜、新潟、浜松、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、高松、福岡

(上記の中から受験地を選択していただきます。)

※各受験地の会場は、受験票にてお知らせいたしますので、事前のお問い合わせはご遠慮ください。

試験時間(制限時間)

I種 前半(選択問題) 2時間(集合時刻13:30)
後半(論述問題) 1時間(集合時刻16:00)

*選択問題と論述問題の試験の間に若干の休憩を挟みます。

II種 2時間(集合時刻10:00) **III種** 2時間(集合時刻13:30)

※制限時間とは別に説明・配布・回収等に約30分。

※I種とII種(第37回のみ)、II種とIII種の併願受験可。

受験料(うち消費税)※適用税率10%

I種 11,550円(1,050円) **II種** 7,480円(680円) **III種** 5,280円(480円)

※受験料のほかに、申込システム利用料(495円(税込))が必要です。

受験資格

- 学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。
- 希望のコースを受験できます。



各コースの内容

メンタルヘルス・マネジメント[®]検定試験は、職位・職種別(対象別)に**3つのコース**を設定しています。
※いずれのコースからも受験可能です。



- (1) 各コースの内容は、厚生労働省策定の「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を参考に構築しています。
- (2) 各コースの問題は、公式テキスト(第6版)の内容とそれを理解したうえでの応用力を問います。なお、公式テキストに記載されている統計調査の最新の結果(公表済みのもの)などについて出題することがあります。
- (3) 2026年4月1日時点で成立している法令に準拠して出題します。
- (4) テキストに関する正誤表や出版後の法令改正等についてのお知らせは、公式ホームページにて随時ご確認ください。
HP <https://www.mental-health.ne.jp/text/>

	到達目標	対象	出題内容	問題構成・時間	配点／合格基準
I種 【マスターコース】 社内のメンタルヘルス対策の推進	自社の人事戦略・方針を踏まえ、メンタルヘルスケア計画、産業保健スタッフや他の専門機関との連携、従業員への教育・研修等に関する企画・立案・実施ができる。	人事労務管理スタッフ・経営幹部	① 企業経営におけるメンタルヘルス対策の意義と重要性 ② メンタルヘルスケアの活動領域と人事労務部門の役割 ③ ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 ④ 人事労務管理スタッフに求められる能力 ⑤ メンタルヘルスケアに関する方針と計画 ⑥ 産業保健スタッフ等の活用による心の健康管理の推進 ⑦ 相談体制の確立 ⑧ 教育研修 ⑨ 職場環境等の改善	選択問題: 2時間 論述問題: 1時間 ※論述問題は、実務を遂行するうえで必要な知識とその応用力、総合的判断力などを問います。	〈配点〉 ① 選択問題: 100点 ② 論述問題: 50点 〈合格基準〉 ①②の得点の合計が105点以上。 但し、論述問題の得点が25点以上。 ※論述問題の模範解答の発表はありません。
II種 【ラインケアコース】 部門内、上司としての部下のメンタルヘルス対策の推進	部下が不調に陥らないよう普段から配慮するとともに、部下に不調が見受けられた場合には安全配慮義務に則った対応を行うことができる。	管理監督者(管理職)	① メンタルヘルスケアの意義と管理監督者の役割 ② ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 ③ 職場環境等の評価および改善の方法 ④ 個々の労働者への配慮 ⑤ 労働者からの相談への対応(話の聴き方、情報提供および助言の方法等) ⑥ 社内外資源との連携 ⑦ 心の健康問題をもつ復職者への支援の方法	選択問題: 2時間	〈配点〉 100点 〈合格基準〉 70点以上の得点
III種 【セルフケアコース】 組織における従業員自らのメンタルヘルス対策の推進	自らのストレスの状況・状態を把握することにより、不調に早期に気づき、自らケアを行い、必要であれば助けを求めることができる。	一般社員	① メンタルヘルスケアの意義 ② ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識 ③ セルフケアの重要性 ④ ストレスへの気づき方 ⑤ ストレスへの対処、軽減の方法 ⑥ 社内外資源の活用	選択問題: 2時間	〈配点〉 100点 〈合格基準〉 70点以上の得点



試験当日に持参するもの

- 受験票
- 筆記用具
(HBまたはBの黒鉛筆もしくはシャープペンシル、プラスチック消しゴムのみ)
- 身分証明書
(運転免許証(運転経歴証明書)、パスポート、学生証、マイナンバーカード、社員証など、原則として、第三者機関発行で氏名・生年月日・顔写真が揃って確認できるもの。電子の社員証や証明書は対象外です。)
・上記の身分証明書をお持ちでない方は、あらかじめメンタルヘルス・マネジメント®検定試験センターまでご連絡ください。

※試験会場によっては時計がない場合があります。受験時に使用できる時計は、原則として情報通信機能のない腕時計に限ります。



受験上の注意

- ◎ 受験地ごとの受験申込者数に定員(コースごと)を設定いたします。申込み期間に関わらず、定員に達した受験地・コースは申込受付を終了とさせていただきます。
- ◎ 次に該当する行為を行った受験者は、その場で退場・失格、答案の採点はせず、今後の受験も認めません。
(試験終了後に発覚した場合も、同様の措置をとる場合があります)

- 試験中に他の人に援助を与える、または受ける。
- 他の人の代わりに受験する。
- 試験監督の指示に従わない。
- スマートフォン・携帯電話や情報通信機能のある腕時計などの電子機器類を使用する。 ※時計としても使用できません。
- 試験問題・答案用紙等を複写・撮影する。
- 他の受験者に迷惑行為を行う、試験に対する妨害行為におよぶ。
- カンニングなどその他の不正行為。

- ◎ 解答用紙はすべて回収します。試験会場からの持ち出しは厳禁です。
- ◎ 試験中に一旦退出すると再入室できません。
- ◎ 受験者の答案は一切公表いたしません。また試験問題の内容や採点・合否に関する質問には一切お答えできません。
- ◎ 理由の如何に関わらず、申込後の取消、受験料の返金および次回への振替、受験地・コースの変更はできません。
- ◎ 集合時刻に遅刻したり、試験会場を間違えると受験できません。
- ◎ 試験時間中の飲食・喫煙はできません。
- ◎ 試験教室の温度についてはご要望に沿えないことがありますので、体温調整ができる服装でお越しください。
- ◎ 試験問題(用紙)の無断転載・複製・譲渡・売買は禁止します。
- ◎ 自然災害や不可抗力等により主催者都合で試験が施行されなかった場合や、自然災害、火災、盗難、システム上の障害等により答案が喪失、焼失、紛失し採点できなかった場合は、当該受験者に受験料のみを全額返還いたします。ただし、これにともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- ◎ 試験を中止する場合は、メンタルヘルス・マネジメント®検定試験HPのトップページにてお知らせします。

受験要項

試験日程の詳細、受験資格、試験当日の持参物、受験上の注意、受験上の配慮など公開試験の受験に際しての必要な事項は公式ホームページにてご確認ください。



※本試験にお申込みされた方は「受験上の注意」や「個人情報の取り扱いについて」を含めてホームページに記載されている全ての事項について、同意しているものとみなします。

申込方法

1 個人でお申込みの場合

インターネット(公式ホームページ)からのお申込みになります。



2 団体でお申込み(団体受験)の場合

企業・団体・学校などで申込人数が10人以上の場合、公開試験にまとめてお申込みいただけます。団体受験申請書(登録)が必要となりますので、ご希望の際は、団体受付期間にメンタルヘルス・マネジメント®検定試験センターまでお申出ください。



※①②とも理由の如何を問わず、受験料払込後の取り消し、受験地・コースの変更、受験料の返金および次回への振替はできません。

● お問合せ先

メンタルヘルス・マネジメント®検定試験センター
TEL 06-6944-6141(土・日・祝休日・年末年始を除く10:00~17:00)

個人情報の取扱いについて

大阪商工会議所及び施行商工会議所が実施する検定試験のお申込みによって取得された個人情報(氏名、生年月日、住所等、その個人を識別、特定化できるもの)は、当該検定試験の実施(検定試験施行)における本人確認等、受験者の円滑な受験、検定試験実施に関わる各種案内の送付(受験票、パンフレット等)、受験者及び合格者台帳の作成(受験者及び合格者に係るデータベースの作成を含む)、合格証及び合格証明書等の発行、検定試験に関する各種連絡及び各種情報提供、データベースを活用した検定試験普及策の検討等、検定試験の目的遂行に必要な範囲内で使用します。また、受験者の皆様には大阪商工会議所または施行商工会議所が主催する「受験対策セミナー」等のご案内をさせていただく場合がございます。

そして、大阪商工会議所及び施行商工会議所が取得した個人情報については、上記の利用目的で、大阪商工会議所及び別途ホームページに掲載される施行商工会議所間で共同利用し、その管理についての責任は大阪商工会議所が負います。

大阪商工会議所及び施行商工会議所が申込者から取得した個人情報を申込者本人の同意なしに第三者に開示することは、当該検定試験の目的遂行に必要な業務を請け負うデータ管理事業者等、試験施行に係わる事業者以外に原則としてありません。なお、受験者本人から当該個人情報の開示請求があった場合は適宜対応させていただきます(受験者本人が記入した答案用紙そのものの開示は行いません)。

但し、法令に基づく場合、及び大阪商工会議所または施行商工会議所の権利や財産を保護するために開示が必要な場合は、大阪商工会議所及び施行商工会議所は申込者本人の同意なく個人情報を当該第三者に開示することがあります。

なお、公開試験の団体受験者及び団体特別試験の受験者については、試験終了後、当該団体の受験責任者宛に受験者個人の成績をお知らせします。また、公開試験の団体受験及び団体特別試験の申込者本人から試験の申込時に取得した当該個人情報の開示請求があった場合は、適宜対応させていただきます。

大阪商工会議所、施行商工会議所は、上記団体責任者、新聞・雑誌等のマスコミ等、もしくは広告業者に対し、検定試験受験者の統計情報(合格率等の受験者データ等)を必要に応じて開示します。

本文書の内容は予告なく変更される場合があります。その場合の変更内容につきましては、大阪商工会議所検定試験情報ホームページまたは受験要項に表示した時点より、その内容が適用されるものとします。

本検定試験をお申込みされた方は、大阪商工会議所が定める特定個人情報を含む個人情報保護基本方針及び受験要項に記載されているすべての事項について、同意しているものとみなします。



推薦のメッセージ



これからの時代のために、体系的に「職場のメンタルヘルス」を学べるカリキュラム

川上 憲人さん 一般財団法人淳風会 代表理事 理事長
東京大学大学院 医学系研究科
デジタルメンタルヘルス講座 特任教授

ストレスチェック制度、働き方改革に加え、健康経営[※]、ウェルビーイング経営や人的資本経営が広がる中、職場のメンタルヘルス対策の重要性はますます増大しています。新型コロナウイルス感染症の世界的大流行（パンデミック）以降加速した働き方の変化は労働者のメンタルヘルスを取り巻く状況をますます複雑にしています。

職場のメンタルヘルス対策を効果的に進めるためには、事業者が継続的かつ計画的に推進することとともに、人事労務管理スタッフ、管理職、一般社員が自らの役割を認識し、メンタルヘルスに関する正しい知識を持つことが大事です。メンタルヘルス・マネジメント[※]検定試験は、働く人のメンタルヘルス不調を未然に防ぐために、産業保健の視点だけでなく経営や人事労務管理の視点から、基本、応用さらには最新の知識を包括的に学べるように構成されています。検定試験に取り組んでいただくことで、それぞれの立場に必要な知識を体系的に習得することができます。

この検定試験に合格された方からは、従業員への心の健康づくりに役立ったという声をたくさんいただいています。さらに多くの方にこの検定試験を受験いただき、そこで得た知識を、これからの職場のメンタルヘルスの推進に活用いただけるように願っています。



心の健康づくりへの投資は、
現状の問題の解決策であり、かつ未来への投資に

岡田 邦夫さん 特定非営利活動法人健康経営研究会 理事長
日本栄養大学大学院 客員教授

働く世代の精神障害の労災請求件数が増加の一途を辿っている現状は、高齢化が急速に進む我が国にとって解決すべき喫緊の課題の一つであることは言うまでもありません。高齢化は身体的機能を低下させますが、運動習慣を持つことで一定の歯止め効果が期待できます。一方、心の健康問題は、自分自身で解決できない問題もあり、職場全体で解決していく必要があります。いわゆるメンタルヘルス不調に基づく企業のプレゼンティアリズムによる経済的損失は計り知れず、人的資本経営が叫ばれている現代社会において実効ある対策が必要不可欠となっています。働き盛りの年代における孤独感の増加は、メンタルヘルスを低下させることになり、職場内のコミュニケーションの活性化も重要であることが示唆されます。このような状況において、経営者の経営戦略に基づく心の健康づくり計画とその実施は、管理監督者のラインによるケアに基づく職場環境の改善をもたらし、働く人のエンゲージメントの向上にも寄与することになります。

企業の目的は、持続的経営を可能とすることであり、そのためには人的資本への持続的な投資が必要不可欠となっています。メンタルヘルス不調に基づく経済的損失を最小限にするためには健康投資、特に心の健康づくりへの投資は、現状の問題の解決策であり、かつ未来への投資でもあります。従って、企業の基盤となるすべての「人」が心と体の健康づくりに取り組むことは少子高齢化が進む我が国において重要な対策の一つです。

心の健康づくりを計画的かつ効果的に実施するための責任者としての知識は第Ⅰ種で、そして、管理監督者のラインによるケアを実施するために必要な知識を第Ⅱ種で、そして働く人すべてに必要なセルフケアを習得するための知識を第Ⅲ種のメンタルヘルスマネジメント[※]検定試験を受験していただくことによって修得され、「人」と「企業」の成長を促していただきたいと思います。

※健康経営[※]は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。



試験問題例 (第35回公開試験問題より抜粋)

※2023年11月実施分

I種 Q

心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)に関する次の記述のうち、最も適切なもの一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

【マスターコース】

- ① ストレスチェックは、調査票を用いて、ストレス要因、ストレス反応、周囲のサポートの3つの領域に関する項目により検査を行い、労働者のストレスの程度を点数化して評価する。
- ② ストレスチェック実施者は、医師、保健師、一定の研修を受けた歯科医師、看護師、准看護師、精神保健福祉士又は公認心理師に限られる。
- ③ 労働者には、ストレスチェックの受検義務がある。
- ④ 常時50人未満の労働者を使用する事業場においても、一定の要件を満たす場合には、事業者は1年ごとに1回、ストレスチェックを実施する法的義務を負う。

II種 Q

管理職がとるべき行動に関する次の記述のうち、最も不適切なもの一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

【ラインケアコース】

- ① 部下に異変が見られた場合、うつ病の症状の多くが当てはまるようであれば、専門医への受診を促すことが望ましい。
- ② ストレスチェックの実施後に、部下からの申出などで「ストレス反応の点数が高かった」と知った場合、ストレスによる不調が表れていると疑われる。
- ③ ストレスチェック後に部下が高ストレス者と判定され、面接指導の結果、就業上の措置を実施する場合は、産業保健スタッフや健康管理部門、人事労務部門と連携すべきである。
- ④ 部下の1か月の時間外労働時間が85時間だったが、医師面接の申出は本人の希望に基づくべきであり、面接指導を受けるよう管理職から促してはならない。

III種 Q

セルフケアにおける早期対応の重要性に関する次の記述のうち、最も不適切なもの一つだけ選び、解答用紙の所定欄にその番号をマークしなさい。

【セルフケアコース】

- ① 労働安全衛生法では、労働者が健康相談を希望しなくても、産業医が労働者を呼び出して健康相談を行うことができることになっている。
- ② 職場には、「職場の人間関係を通して、労働者の体調不良に気づくシステムが存在している」という面がある。
- ③ メンタルヘルス不調は、心理的な分野であるだけに発症の状態が第三者には分かりにくいという面がある。
- ④ ストレスの現れ方は人により違い、「気分が乗らない」などの気分の面に強く出る人もいれば、微熱、腰痛、頭痛や食欲不振などの身体面に現れる人もいる。

【答え】I種：①、II種：④、III種：①

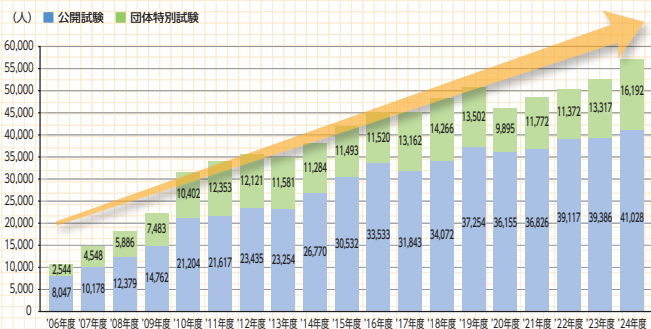


試験結果・受験者データ

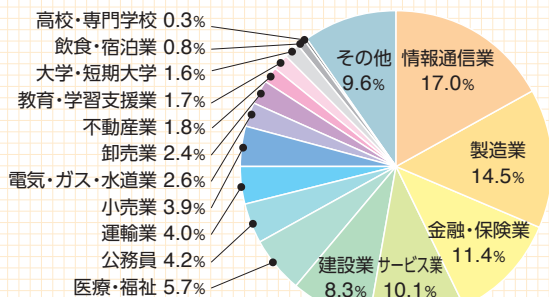
第39回 公開試験(2025.11.2実施)結果

コース	受験申込者数(人)	実受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
I種(マスターコース)	2,111	1,710	331	19.4
II種(ラインケアコース)	14,169	12,887	6,160	47.8
III種(セルフケアコース)	5,617	5,139	3,347	65.1
計	21,897	19,736	9,838	-

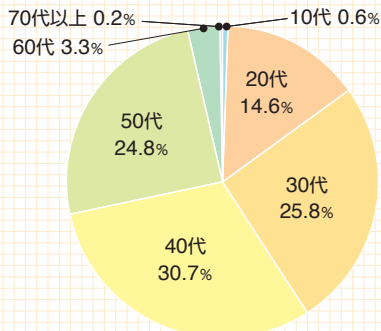
受験申込者数の推移 ※公開試験、団体特別試験の合計



業種別 ※第39回公開試験・実受験者全体



年代別 ※第39回公開試験・実受験者全体



※四捨五入により各項目の合計は100%とは限らない。



団体特別試験

公開試験とは別に団体特別試験制度を設けています。団体特別試験では、企業・団体・学校が、所属する従業員や職員、学生を対象に、メンタルヘルスケアに関する教育・研修の一環として、メンタルヘルス・マネジメント®検定試験を実施いただくことができます。

■企業・団体・学校のご都合にあわせて、日時・場所を設定できます。

■所定の手続きにもとづいて、受験のお申込みをされた企業・団体・学校が試験を実施します。(試験監督者の派遣はございません)

日時・場所	任意に設定できます (配布・説明・回収などを含め、1回の試験実施で所要時間は約2時間半を確保してください。試験会場は日本国内に限ります。)
受験申込受付	随時 (試験実施日の3週間前までに要申込み) 公式ホームページよりお申込みください。
実施コース	II種(ラインケアコース) III種(セルフケアコース)
受験料 (うち消費税)	II種: 5,980円(543円) ※適用税率10% III種: 4,220円(383円) 試験実施日の2週間前までにお振込みいただけます。 ※団体申込に伴う一括支払の場合は、消費税額=一括支払総額×10/110(小数点以下切捨)となります。
対象者	お申込みをされる日本国内の企業・団体・学校に所属している従業員、職員、学生の方 ※試験の実施に関与する方は受験できません。受験した場合は無効となります。
受験資格	学歴・年齢・性別・国籍に制限はありません。 ※お申込みは1コースにつき原則として10人以上です。
成績票・合格証発送	解答用紙返送後、2~3週間 (担当者様宛てに受験者全員分を一括送付します)

※団体特別試験では、受験票は発行いたしません。実施手順にもとづき、試験を厳正に実施していただきます。

※ご入金後の申込人数変更や受験料の返金、次回試験への繰り越し、試験日の変更はできません。期日までにご入金いただけない場合、試験実施日までに試験問題などの資料が届かないこともございます。

※各受験者の答案内容は開示いたしません。また、合否・採点に関するお問合せにはお答えできませんので予めご了承ください。

お申込みや詳細について

公式ホームページの「受験申込みにあたって」「個人情報の取扱いについて」、その他の注意事項を必ずご確認ください。お申込みいただいた場合、公式ホームページに記載されている全ての事項について同意しているものとみなします。

